

プラスチック資源循環・海洋ごみ発生源に関するアンケート調査結果

廃棄物対策課

1 調査目的

県では、資源循環型社会の実現を目指すとともに、最近では海洋汚染の原因の1つとしても問題になっている「プラスチックごみ」の削減を推進しています。今後の取組みの参考とさせていただくため、アンケート調査を実施しました。

2 調査対象等

調査対象: 県政モニター839人(郵送モニター:194人 インターネットモニター:645人)

調査方法: 郵送及びインターネット

調査期間: 令和6年10月4日～10月31日

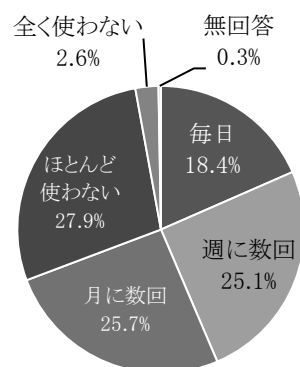
回収結果: 732人(回収率87.2%)

構成比はパーセントで表し、小数点以下第2位を四捨五入して算出しています。
そのため、合計が100%にならない場合があります。

3 結果概要

- あなたは、使い捨てプラスチック製品(容器、スプーン、フォーク等)をどのくらいの割合で使っていますか。

「毎日使う」「週に数回使う」が合わせて43.5%を占めた。
一方で「全く使わない」「ほとんど使わない」は合わせて30.5%であった。



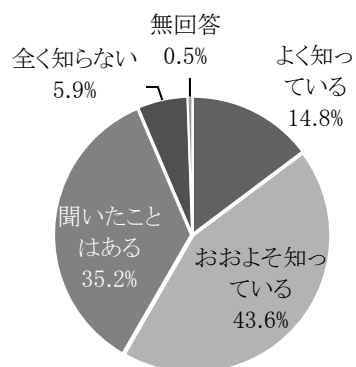
- 小売店・飲食店などが提供する以下の「プラスチックに関するサービス」に対して、過剰と思うものについて教えてください。(複数回答)

20%以上の方が過剰と考えるものは以下の6種類であった。

- ・通販の大きすぎる箱、包装(489人、64.1%)
- ・弁当の中のプラスチックのカップやバラ(295人、40.3%)
- ・生鮮食品が食品トレイに入っていること(240人、32.8%)
- ・小売店で意思を確認しないで渡される箸・フォーク・スプーン(231人、31.6%)
- ・ファーストフード店で意思を確認しないでつけられるストローやカップのふた(162人、22.1%)
- ・クリーニング済み衣類のハンガーやビニール袋(161人、22.0%)

- プラスチック製の容器には、バイオマスやリサイクル素材、環境中で分解される素材など、環境に配慮した原料からできた容器(バイオプラスチック)があることを知っていましたか。

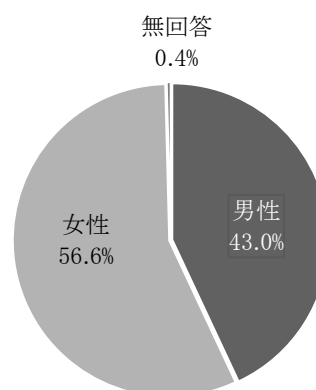
「よく知っている」「おおよそ知っている」が合わせて58.4%を占めた。



4 回答者属性

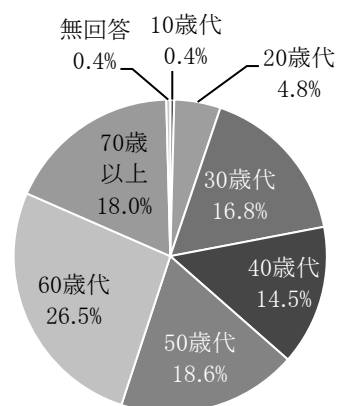
(1) 性別

| | 人数 | 割合 |
|-----|-----|--------|
| 男性 | 315 | 43.0% |
| 女性 | 414 | 56.6% |
| 無回答 | 3 | 0.4% |
| 計 | 732 | 100.0% |



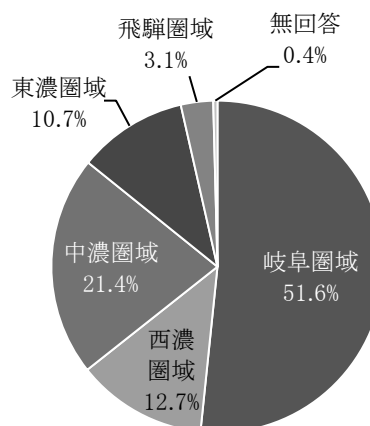
(2) 年代別

| | 人数 | 割合 |
|-------|-----|--------|
| 10歳代 | 3 | 0.4% |
| 20歳代 | 35 | 4.8% |
| 30歳代 | 123 | 16.8% |
| 40歳代 | 106 | 14.5% |
| 50歳代 | 136 | 18.6% |
| 60歳代 | 194 | 26.5% |
| 70歳以上 | 132 | 18.0% |
| 無回答 | 3 | 0.4% |
| 計 | 732 | 100.0% |



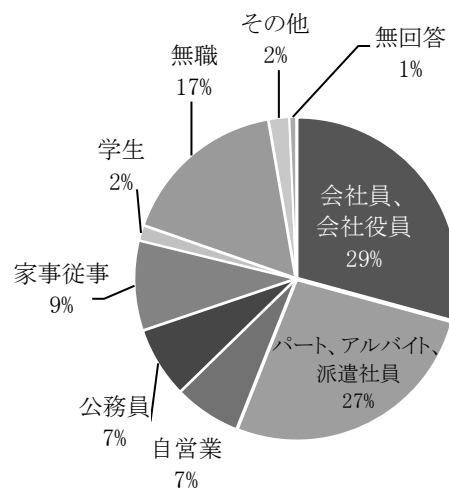
(3) 居住圏域別

| | 人数 | 割合 |
|------|-----|--------|
| 岐阜圏域 | 378 | 51.6% |
| 西濃圏域 | 93 | 12.7% |
| 中濃圏域 | 157 | 21.4% |
| 東濃圏域 | 78 | 10.7% |
| 飛騨圏域 | 23 | 3.1% |
| 無回答 | 3 | 0.4% |
| 計 | 732 | 100.0% |



(4) 職業別

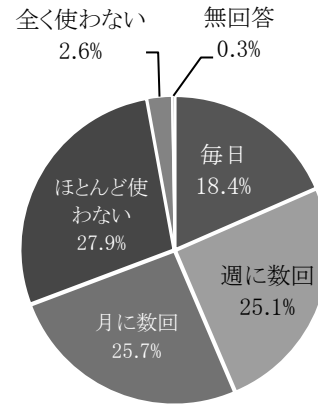
| | 人数 | 割合 |
|----------------|-----|------|
| 会社員、会社役員 | 214 | 29% |
| パート、アルバイト、派遣社員 | 196 | 27% |
| 自営業 | 49 | 7% |
| 公務員 | 52 | 7% |
| 家事従事 | 66 | 9% |
| 学生 | 11 | 2% |
| 無職 | 124 | 17% |
| その他 | 15 | 2% |
| 無回答 | 5 | 1% |
| 計 | 732 | 100% |



5 調査結果

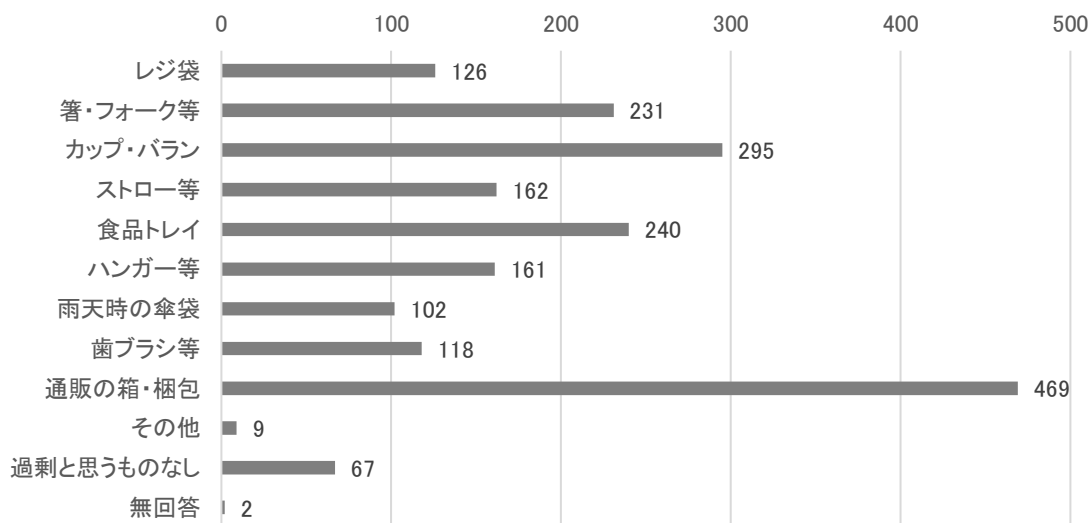
問1 あなたは、使い捨てプラスチック製品(容器、スプーン、フォーク等)をどのくらいの割合で使っていますか。

| | 人数 | 割合 |
|----------|-----|--------|
| 毎日 | 135 | 18.4% |
| 週に数回 | 184 | 25.1% |
| 月に数回 | 188 | 25.7% |
| ほとんど使わない | 204 | 27.9% |
| 全く使わない | 19 | 2.6% |
| 無回答 | 2 | 0.3% |
| 計 | 732 | 100.0% |



問2 小売店・飲食店などが提供する以下の「プラスチックに関するサービス」に対して、過剰と思うものについて教えてください。(複数回答)

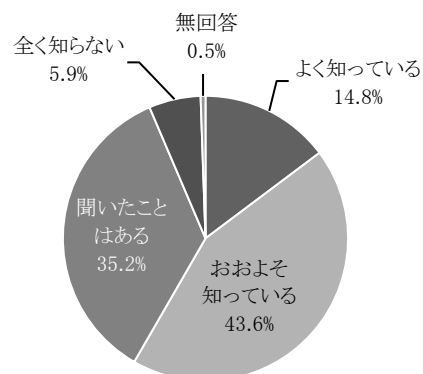
| | 回答数 | 割合 |
|-------------------------------------|-----|-------|
| 小売店で意思を確認しないで渡されるレジ袋 | 126 | 17.2% |
| 小売店で意思を確認しないで渡される箸・フォーク・スプーン | 231 | 31.6% |
| 弁当の中のプラスチックのカップやバラ | 295 | 40.3% |
| ファーストフード店で意思を確認しないでつけられるストローやカップのふた | 162 | 22.1% |
| 生鮮食品が食品トレイに入っていること | 240 | 32.8% |
| クリーニング済み衣類のハンガーやビニール袋 | 161 | 22.0% |
| 雨天時に店で提供されるプラスチックの傘袋 | 102 | 13.9% |
| ホテルの部屋に置いてある歯ブラシセット、化粧品など | 118 | 16.1% |
| 通販の大きすぎる箱、包装 | 469 | 64.1% |
| その他 | 9 | 1.2% |
| 過剰と思うものはない | 67 | 9.2% |
| 無回答 | 2 | 0.3% |



「その他」のうち主なもの: 緩衝材、粉洗剤のスプーン、過剰包装

問3 あなたは、プラスチック製の容器には、バイオマスやリサイクル素材、環境中で分解される素材など、環境に配慮した原料からできた容器(バイオプラスチック)があることを知っていましたか。

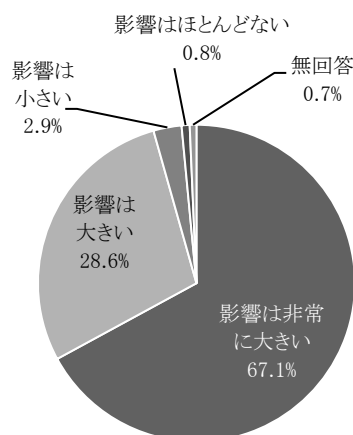
| | 回答数 | 割合 |
|-----------|-----|--------|
| よく知っている | 108 | 14.8% |
| おおよそ知っている | 319 | 43.6% |
| 聞いたことはある | 258 | 35.2% |
| 全く知らない | 43 | 5.9% |
| 無回答 | 4 | 0.5% |
| 計 | 732 | 100.0% |



問4 あなたは、次の1から4の海洋ごみについて、どの程度「自然環境や生活環境への影響が大きい」と感じますか。4項目全てについて、それぞれあてはまるものを1つ選んでください。

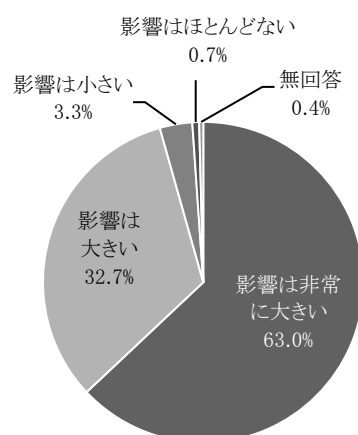
1) 海岸で捨てられたごみ(海岸由来人工物)
例) 海水浴客が残したごみ等

| | 人数 | 割合 |
|-----------|-----|--------|
| 影響は非常に大きい | 491 | 67.1% |
| 影響は大きい | 209 | 28.6% |
| 影響は小さい | 21 | 2.9% |
| 影響はほとんどない | 6 | 0.8% |
| 無回答 | 5 | 0.7% |
| 計 | 732 | 100.0% |



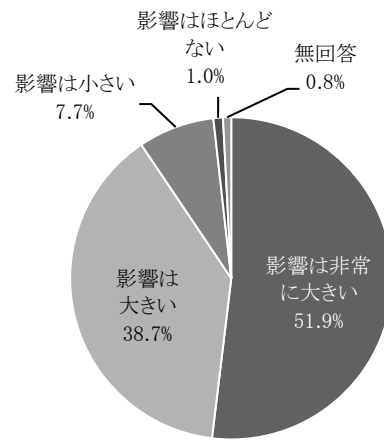
2) 路上等で捨てられ、川を經由して海に流出し、海岸に漂着したごみ(陸域由来人工物)
例) ポイ捨てごみ等

| | 人数 | 割合 |
|-----------|-----|--------|
| 影響は非常に大きい | 461 | 63.0% |
| 影響は大きい | 239 | 32.7% |
| 影響は小さい | 24 | 3.3% |
| 影響はほとんどない | 5 | 0.7% |
| 無回答 | 3 | 0.4% |
| 計 | 732 | 100.0% |



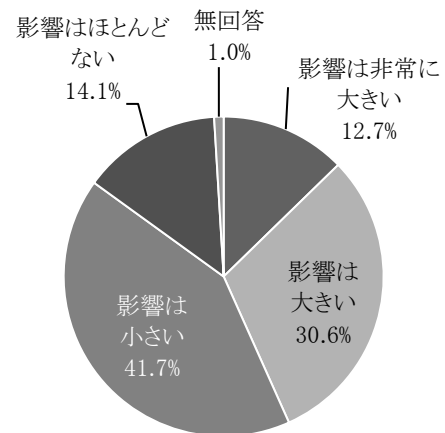
3) 海域で発生したごみ(海域由来人工物)
例) 漁具、浮子 等

| | 人数 | 割合 |
|-----------|-----|--------|
| 影響は非常に大きい | 380 | 51.9% |
| 影響は大きい | 283 | 38.7% |
| 影響は小さい | 56 | 7.7% |
| 影響はほとんどない | 7 | 1.0% |
| 無回答 | 6 | 0.8% |
| 計 | 732 | 100.0% |



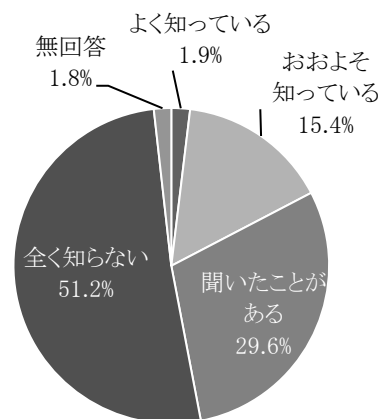
4) 自然物
例) 流木、枝葉 等

| | 人数 | 割合 |
|-----------|-----|--------|
| 影響は非常に大きい | 93 | 12.7% |
| 影響は大きい | 224 | 30.6% |
| 影響は小さい | 305 | 41.7% |
| 影響はほとんどない | 103 | 14.1% |
| 無回答 | 7 | 1.0% |
| 計 | 732 | 100.0% |



問5 あなたは、循環経済(サーキュラーエコノミー)について知っていましたか。

| | 人数 | 割合 |
|-----------|-----|--------|
| よく知っている | 14 | 1.9% |
| おおよそ知っている | 113 | 15.4% |
| 聞いたことがある | 217 | 29.6% |
| 全く知らない | 375 | 51.2% |
| 無回答 | 13 | 1.8% |
| 計 | 732 | 100.0% |



問6 その他、プラスチックごみに関する県の施策についてご意見等がございましたら、お聞かせください。(主な意見)

<プラスチックごみの分別について>

- ・ 分別の回収が始まってから、こんなにもたくさんのプラスチック製品が日常生活の中にあっただのかと驚きました。出回ること自体の量の減少を考えることが大事だと思います。
- ・ プラごみの分別がいまだに分からないものもある。
- ・ 燃えるゴミ、プラスチックゴミ等、ゴミの分別はしっかりしているが、実際にそれが役に立っているのか目に見えてこないのも、もっと情報発信をしてほしい。
- ・ 何がリサイクルできて何がダメなのかもっとよく知りたい。例えば、白色トレイと模様つきトレイ、飲み物ペットボトルと調味料入ペットボトルをなぜ別にするのか。
- ・ 以前、他県に住んでましたが、ビニール袋やラップ、とうふのパックやフィルムなどはプラごみ。肉など入ってる発泡トレイは発泡スチロール、などともう少し細かく分類すると可燃ごみが減らせるのではと思います。

<プラスチックごみのリサイクルについて>

- ・ リサイクルする取り組みはとってもいいシステムだと思うので、スーパーがやっている、ペットボトルや古紙でポイントがもらえる、といった取り組みをもっとしていくと、リサイクル率が上がるのではないと思う。
- ・ 飲料メーカーはラベルをはがしやすくしたり、薄いプラスチックを使用したり努力している。購入者も分別廃棄をしっかり出来るような広告やイベントを実施してほしい。
- ・ プラスチックや金属の再生率が低いと聞きます。消費者が排出の際洗浄不足なのか、要因を知らせる工夫が欲しいところです。
- ・ プラスチック全てを悪者扱いするのではなく、捨て方や処理の方法を正しく行うことなど、使う人の意識を高めればとても便利で使いやすいものだと思います。
- ・ プラ容器は必要な場面もあるので、ゼロには出来ないと思う。必要最低限の使用に加え、どんどん再生化を進めて欲しい。

<ポイ捨てについて>

- ・ いまだに、ペットボトル等のポイ捨てを目にします。悲しいですね。
- ・ ゴミについてはポイ捨てが多いと感じる。本来、プラスチック製品がポイ捨てられることが問題であって使用することは利便性が高い。ゴミ箱設置とモラル向上が必要だと思う。
- ・ ポイ捨てゴミの撲滅に力を入れてほしい。大雨時などに流失する農業ゴミ(マルチ材など)への対策にも力を入れてほしい。小学生からの環境教育を継続的に、しっかり、行って、意識が根付くように取り組んでほしい。

<その他の環境施策について>

- ・ 岐阜県は海のない県ですが 河川からのゴミ流入の影響で海洋汚染の大きな影響を与えています。意識の改革とそのための方策及び出さないための方策を強く要望します。
- ・ サーキュラーエコノミーという言葉を知らなかったのも、もっとわかりやすく県民に知られていくようにしていただけるといいなと思いました。